

第86回港地域メーデー万歳! STOP!戦争と格差拡大 つぶせ安保法制! 許すな労働法解体!



全国金属機械労働組合 港合同
大阪市港区南市岡3-6-26
TEL 06-6583-4858
FAX 06-6583-4600

良すぎるくらい晴天に恵まれました五月一日、一〇時より、港区八幡屋の入舟公園において、第八六回港地域メーデーを開催しました。

港合同組合員をはじめ、NPOみなとの皆さんや地域住民の皆さん、友好団体など、多くの参加をいただきました。

入舟公園での第一部集会では、中村委員長の主催者挨拶の後、友好団体から朝鮮総聯西大阪支部の沈基鳳委員長の連帯挨拶を受け、原田副委員長

からメーデー基調の提案がありました。

続いてNPOみなとの玉置代表理事の特別報告の後にメーデー宣言の採択を行い、団結ガンバローをしてデモに出発しました。

デモはみなと通を通過して田中機械までのコース。一時間ほどでしたが、沿道の注目の中で、元氣よく貫徹しました。

田中機械に戻っての第二部集会では、協同シャフト労組の委員長と非常に若い前村会計から連帯



の挨拶をいただきました。

交流会では恒例の地ビールと、もちつき実行委員会の仲間が焼き鳥やおでん、焼きそばなどを出店してもらい、朝鮮総連女性同盟のオモニがチジミやキムチなどを提供してもらいました。

今年のメーデーは、安倍政権の安保関連法の制

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!

定や辺野古新基地建設など、戦争政策の強行と労基法改悪、八時間労働制の解体といったメーデーの起源を一掃しようとする攻撃の中で勝ち取られました。都構想・住民投票の問題も、労働組合をめぐる課題として、官民連帯・地域共闘を貫いて闘っていくことだと思えます。

橋下との闘いを先頭にしたって闘ってきたからこそ、官民の労働者の先頭にたって、民営化と労組つぶしの橋下市政を許さず闘っていきましよう。

機関紙編集委員 K



真剣な表情で発言を聞く組合員



港合同中村委員長あいさつ



みなと通をデモ行進
(右・左)



地域の仲間と田中機械で交流会



焼きそばを焼くもちつき実行委員

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう!